

シリーズ菊池遺産 ②④
問い合わせ先
企画振興課 ☎0968(23)7250

大塚菅原神社と石造物

神社の記録は、火災などではほとんど消失し、正確には分かりませんが、今から200年か300年前に建てられた長田地内では最も古い神社といわれています。社殿の天井部には、今では色あせていますが、菊池氏歴代の肖像画をはじめ、極彩色で描かれた数十枚の絵馬が飾られています。

また、境内には、石手水鉢一基、狛犬一对、石灯籠一对、大鳥居などの貴重な石造物が存在しています。神社は、長く鎮守の杜として区民の語らいの場、子どもたちの遊び場として親しまれ、春祭り、秋祭り、例大祭、宮籠り、猿田毘古祭りなど神社を核とした祭事が数多く継承されています。



認定番号第ふるさとH23-2号 推薦者 大塚区

人権同和教育シリーズ ⑧
七城中学校3年 三藤真夢さん

ペットも生きている・大切な命

あなたは、命について考えたことがありますか。僕は昨年の子ょうと今ごろ、命についていろいろと考えました。

僕が幼いころ、家の庭に小さくて可愛い犬が迷い込んできました。そのときは飼い主さんのところまで連れて行きました。しかし、その犬は、僕の家に戻ってきたので、飼い主さんと話し合い、僕の家で飼うことになりました。家族みんなで犬の面倒を考えました。その当時はスマップのデビュー10周年記念だったので、「テン」と名付けました。ペットとして飼うようになってからは、テンと弟、祖母と一緒に散歩に行くようになりました。小さいころはリードを引っ張って離れていったままだったけど、そのうちリードを口にくわえて走りながら戻ってくるようになって成長したなあ、とても嬉しくなったのを覚えています。しつけをして、「お座り」や「お手」にもきちんと対応してくれて、弟と一緒に喜

びました。僕が大きくなってからは、テンと二人で散歩に行くようになりました。暑いときは、体に水をかけて洗ってあげたりしました。テンは気持ちよさそうでした。一回だけテンに中指を噛まれて、しかったこともあったけれど、それも良い思い出です。テンのおかげで楽しいことがたくさんありました。

2010年10月28日。テンが気分悪そうにしている様子を見た母は、祖母に相談して動物病院に連れて行くように頼みまわりました。病院の先生に検査してもらって病気がかかっていることが分かりました。病名は「フィラリア症」でした。犬がかかりやすい病気で、腸内の寄生虫である絹糸状虫という線虫が心臓に寄生することが原因です。蚊から血を吸われることで感染し、秋に発症します。軽く咳こみ、年を越えて春になると咳が消えます。そしてまた秋に咳こみ出し、年々症状が重くなり、気付いたときには重症ということが多い病気でそうです。散歩中に倒れたり、腹水がたまってお腹がふくれたり、血を吐いたりする病気で、でも、この症状に僕は気がつきませんでした。

31日午前3時に病院からテンの様子が悪化したと電話がありました。その日の朝、いつもより遅く起きた僕が目にしたのは、玄関先に寝かされたテンでした。僕は必死でテンの体を揺すったけれど、テンは起きませんでした。亡くなったことを知ると涙が溢れました。病院の先生は一生懸命心臓マッサージをされたそうです。でも駄目で、午前4時にテンは亡くなったそうです。

ファーム体験で牛のお産を見て、命の誕生に感動した直後のテンの死でした。生まれてくる命、失われる命、どちらも僕に命について考えさせてくれる出来事でした。毎日の生活のなかで、僕にとって「命」は当たり前のことすぎて、考えることすらしていませんでした。でもテンの死は、僕に現実と向き合う

機会を与えてくれました。中学生になり、毎日部活動に行っていて、テンと散歩に行く回数が減っていました。僕にとってテンは不死身の存在だったから、まさかこのタイミングでテンがいなくなるとは全く想像が付きませんでした。もっと散歩に行けば良かった、もっと遊んであげれば良かった、もっとテンとの時間を作れば良かった・・・悔いも残り

ました。テンの突然の死は、それまでどこか遠くのところで考えていた「命」の重さを僕にしつかりと伝えてくれるものでした。「命は大切だ」「命はかけがえのないものだ」と頭の中では分かっていたけど、痛みを伴ったものではない、痛みのない思い出です。あれから一年、僕はテンの死が教えてくれた「命の尊さ」を思い出しながら暮らしています。二度となんか人生だから、これからも自分の命と周りの人を大切にしながら、楽しく生活していきたいと思えます。

人権標語

旭志中学校2年 永田涼介さん
差別には、なかまといっしょに立ち向かう

菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968 (23) 1155

工房
布遊び&おもしろ写真展
期間 5月1日(火)
~5月6日(日)



梅野秀和
「フォト・タペストリー」展
期間 5月8日(火)
~5月22日(火)



菊池市文化協会合同展
期間 5月24日(木)~5月31日(木)

開館時間 午前9時~午後5時30分
※期間中の休館日はありません

ふるさと緑の便り
菊池グリーンツーリズム
問い合わせ先
きくちふるさと水源交流館
☎0968(27)0102

親子農業体験
「おいしい村づくり」
本市のグリーンツーリズム推進施設である「きくちふるさと水源交流館」では、親子で参加する農業・自然体験を提供しています。里山のおいしい食べ物を、自然に包まれて暮らす人々の知恵を、子どもたちが体を使って獲得する喜びを学ぶ「おいしい村づくり」。

地元のおじいちゃん、おばあちゃんの指導を受けながら、農作業から加工品づくりまで「親子で体験」しませんか。
開催期間 4月~12月
毎月1回開催(1泊2日)
※6月は「田植え体験」です。
参加対象 小学校1年以上の子どもとその保護者
参加費 1人 2000円
※食費、宿泊費、保険料込み



お米づくり(田植え・稲刈り)を中心に年間を通して「食」を学ぶ

わいふ一番館だより

飛行機写真展
期間 5月8日(火)~5月20日(日)
SKY STREAM 井上賢一郎
飛行機をさまざまな角度から捉えた写真展です。ぜひご来館ください。お待ちしております。

まちかど資料館企画展
大正・昭和レトロ展
期間 4月1日(日)~7月29日(日)
古き良き時代大正、希望を胸にがむしゃらに頑張った昭和の時代、ちょっとだけ立ち止まって大正と昭和の風を感じてください。
レトロ館、千年の風館(土・日のみ)で同時開催。
※休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)



お米づくり(田植え・稲刈り)を中心に年間を通して「食」を学ぶ

高麗人参について
高麗人参の学名は、Panax Ginseng といひ、Panax は、ギリシャ語 Pan(全て)と Axios(医学)が結合した語で、万病を治療するという意味がある。古くから高麗人参の薬効はよく知られている。5世紀頃著述された中国の医書「神農本草経」には「高麗人参は五臓を保護し、精神を安定させ、目を良くし(長期服用すると)体が軽くなり長生きする」と書いている。

健康に良いと分かっていても、匂いや味が苦手な人もいます。最近はお茶だけでなくタブレット、顆粒、エキス、キャンデー、ゼリーなど多様な加工品が開発され、場所や用途によって楽しむことができます。
近い将来韓国を訪問する時、不老長寿の薬と呼ばれたこの韓国の特産物を一度、試してみるのはいかがでしょうか。



菊池市役所 国際観光マネージャー 金 相廷さん